

2009年6月25日
横浜ビジネスパーク熱供給株式会社

報道関係者各位

**横浜ビジネスパーク(YBP)地区の地域熱供給施設における省エネルギー事業が
NEDOより「平成21年度エネルギー使用合理化事業者支援事業(※)」に選定
～都市ガス・電力消費量の少ない高効率冷凍機導入により、省エネルギー化を実現～**

野村不動産グループの横浜ビジネスパーク熱供給株式会社(本社所在地:神奈川県横浜市保土ヶ谷区 代表者:取締役社長 工藤 寛之)は、横浜市保土ヶ谷区の横浜ビジネスパーク内の地域熱供給施設において、より高効率な省エネルギー事業計画の検討を進めてまいりましたが、このたび、高効率冷凍機導入による省エネルギー事業が、独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)より「平成21年度エネルギー使用合理化事業者支援事業」として選定されましたので、お知らせいたします。

当事業は、既存蒸気吸収式冷凍機2台を蒸気消費量の少ない高効率機に入れ替え、また既存電動ターボ冷凍機2台のうち1台をインバーター駆動高効率電動ターボ冷凍機に、もう一台を固定速の高効率電動ターボ冷凍機に入れ替えをし、都市ガスおよび電力使用量の削減を図り、これまで以上の省エネルギー化を達成するものです。平成24年の入れ替え終了時には、省エネルギー率7.0%、省エネルギー量(原油換算)330klを実現することなどがNEDOより高く評価されました。

今後も当社では、横浜ビジネスパーク内での地域熱供給施設における都市ガスおよび電力使用量削減のための省エネルギー事業を積極的に進めてまいります。

<参考>

【横浜ビジネスパーク(YBP)における熱供給事業概要】

地域熱供給開始:平成2年1月4日
供給区域:横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
区域面積:13.2ha(平成21年3月31日現在)
供給建物延床面積:222,895㎡(平成21年3月31日現在)
供給建物:業務施設、電算センター、商業施設、スポーツ施設など全11棟

<横浜ビジネスパーク(YBP)空撮>

【横浜ビジネスパーク熱供給株式会社の会社概要】

所在地:横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
代表者:工藤 寛之
設立年月:昭和62年4月24日
資本金:4億8,000万円
(株主:野村不動産ホールディングス90%、東京電力5%、東京ガス5%)
業務内容:熱供給事業



※エネルギー使用合理化事業者支援事業

エネルギーを使用して事業を行なっている事業者が、さらなる省エネルギーを推進するための設備・技術を導入する取り組みに対し、NEDOが当該事業に必要な費用の一部を補助する制度

本件に関するお問い合わせ窓口

横浜ビジネスパーク熱供給株式会社(塚本・杉本)
TEL045-336-5908・FAX045-336-5941